

## 2018ミス日本みどりの女神からのご挨拶



はじめまして、2018ミス日本みどりの女神に選んでいただきました、竹川<sup>たけかわ</sup>智<sup>ち</sup>世<sup>せ</sup>と申します。木の国である和歌山県出身であることや、現在通っている近畿大学の国際学部<sup>国際学部</sup>の校舎に紀州木材が使われていることから、私にとって木は近い存在です。なので、今回みどりの女神に選んで頂いたことにご縁を感じております。また去年の四月まで8ヶ月間アメリカに留学し、海外の方と日本の方では観光や文化などで興味を持つポイントが異なることに面白みを感じました。木や森林の分野でも国内と海外の違いに着目していきたいです。

和歌山県出身在住の私は地元が大好きで離れがたく、近畿大学まで和歌山から往復4時間かけて通学しています。移動に時間をかけることは日々慣れていきますし苦にはなりません。先日出席した第3回いいね！地方のくらしフェアには、地方のものを購入され、その地に住もうとお話を聞いている方のお姿をたくさん見ることができました。とても嬉しく思えましたし、これからも地方の魅力が広がって欲しいと思います。最初の活動は、ウッドデザイン賞2017の最優秀賞を受賞したJR秋田駅のノーズステーションゲート秋田プロジェクトの視察でした。駅はもちろん、木を仕入れて

いる方々に始まり、木を加工する方々、家具屋さんなどにお話を伺いしてきました。その際に森林に対する知識だけでなく、育てる方々の50年、100年先を見据えている考えに触れ、私も森林の為に何かしたいという気が起こりました。毎日、木に向かって働いている方々の思いを知ること、私のみどりの女神として木の親しみやすさをよりわかりやすく広めることに繋がると思っています。

先日は緑の雇用のポスター撮影もしました。山梨の山奥の撮影現場では、普段森林の現場で働いている方々と一緒に撮影でした。皆さん、とても仲が良く、その輪の中でとても楽しい撮影になりました。私にとっては人生で初めてのポスター撮影で、完成が楽しみです。撮影後もカメラマンの方々がお話をする機会があったのですが、何事も自然体で臨むことが大切だということを学びました。

この一年間は、まだまだ改善すべきところ、学ばべきことがあり、沢山の方に頼ると思いますが、自然体の私で、地方と世界へ森と木の架け橋になれるよう、様々なことに挑戦したいと思っております。よろしくお願いたします。



# 「ウッドデザイン賞 2017」最優秀賞（農林水産大臣賞）を受賞した「ノーザンステーションゲート秋田プロジェクト」のトレーサビリティを巡る



【森林】秋田杉をふんだんに使った雄勝広域森林組合で、秋田県の森林・林業を取材（秋田県森林組合連合会）



【製材】女性社長に製材所の立場から秋田駅に馳せる想いを取材（藤島木材工業）



【加工】地域の若手関係者がチカラを結集して実現に至った経緯を取材（萩原製作所）



【加工】日本で唯一の三次元曲木技術のアームのかんな削りを体験（秋田木工）



自分の中の意識の変化が楽しいです

【空間】秋田県の林業・木材関係者の想いと技術が結集した「木のおもてなし」空間（秋田駅）

## 《Information》

この取材の様子は、全国約1,500万世帯に配信されるケーブルテレビ番組「新・素適音楽館」（YOUテレビ）で放送されるとともに、以下のサイトでも動画が公開されていますので、ご覧ください。 <http://www.house.jp/ongakukan/>



たけかわ ちせ  
**竹川 智世**

プロフィール

出身地 和歌山県岩出市

趣味 読書、映画鑑賞、ダンス